

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島サンケイビル建替プロジェクト	階数	地上14F、地下1F
建設地	広島県広島市中区鉄砲町5番5、9	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、ホテル、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017年4月18日
敷地面積	1,018 m ²	作成者	杉木勇太
建築面積	746 m ²	確認日	2017年4月18日
延床面積	9,169 m ²	確認者	熊谷泰彦



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (230 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 73% (168 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 73% (168 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 73% (168 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 4
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.5

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿化対策」の推進
スコア = 3.8	スコア = 2.8	スコア = 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 ホテル客室にカーテンを設置し、熱負荷を抑制 / ホテル客室に縦滑り出し窓を設置(開放制御機構付き) / 一時貯留ピットを設けている 節水器具を採用している / エネルギー消費の把握は行っていない / LGSなどの乾式壁を使用し躯体と仕上げの分別を可能としている / 排出量は一般的な建物同等以上としている	設計の計画段階に配慮した事項 緑化計画に基づき、植栽帯を設けている / 駐輪場を設置、タワーパーキングの設置による効率的な土地利用	設計の計画段階に配慮した事項 一般的に用いられる建材を利用し、標準的な耐用性の水準を確保している。 / 構造部材に影響なく更新ができる計画としている

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される